

# 61 道路改築事業 主要地方道長野荒瀬原線 飯綱町 四ツ屋バイパス

～地域と地域をつなぐみち～

## ○整備目的及び整備効果

- ・ 主要地方道長野荒瀬原線は、旧北国街道の一区間として、長野市街地と飯綱町及び信濃町を結ぶ幹線道路であるとともに、地域の重要な生活道路ですが、飯綱町四ツ屋付近は、人家が連たんする区内を県道が通過しており、大型車のすれ違いが困難な区間が続くうえ、縦断勾配がきつく、冬期にはスリップ事故が度々発生していました。
- ・ 本事業は、交通の難所区間を迂回するバイパス道路を整備することにより、安全かつ円滑な交通の確保を目指すものです。
- ・ 本事業の完成により、狭隘区間が解消され、安全で円滑な交通の確保ならびに、現道の交通安全と沿道環境の改善が図られました。



整備前

整備後

H22.12.15完成供用